

令和3年度総合危機管理学会総会

1. 日 時：令和3年5月22日（土）13：00～

2. 場 所：ZOOMにて開催

3. 議 題：

- (1) 令和元・2年度事業報告について
- (2) 令和元・2年度決算報告について
- (3) 令和元・2年度監査報告について
- (4) 令和3年度事業計画（案）について
- (5) 令和3年度予算（案）について
- (6) 総合危機管理学会第6回学術集会開催について
- (7) 役員選出について
- (8) その他

4. 報 告：

- (1) 会員状況について
- (2) 常務委員会報告
- (3) その他

(1) 令和元・2年度総合危機管理学会事業報告について

日	時	内	容
平成31年	4月 2日	第1回	常務委員会
平成31年	4月23日	第2回	常務委員会
令和元年	5月14日	第3回	常務委員会
令和元年	5月21日	第4回	常務委員会
令和元年	5月26日	令和元年度第1回	理事会
令和元年	5月26日	総合危機管理学会第4回	学術集会
令和元年	5月26日	令和元年度	総会
令和元年	6月11日	第5回	常務委員会
令和元年	7月 9日	第6回	常務委員会
令和元年	8月 6日	第7回	常務委員会
令和元年	9月10日	第8回	常務委員会
令和元年	10月 8日	第9回	常務委員会
令和元年	11月12日	第10回	常務委員会
令和元年	12月10日	第11回	常務委員会
令和2年	1月14日	第12回	常務委員会
令和2年	2月18日	第13回	常務委員会
令和2年	3月10日	第14回	常務委員会
令和2年	3月11日	電子ジャーナル	発行
令和2年	6月23日	第1回	常務委員会
令和2年	7月21日	第2回	常務委員会
令和2年	11月24日	第3回	常務委員会
令和3年	1月12日	第4回	常務委員会
令和3年	2月 9日	第5回	常務委員会
令和3年	3月 9日	第6回	常務委員会
令和3年	3月11日	電子ジャーナル	発行

(2) 令和元年度決算報告について

令和元年度決算報告書

令和元年度決算報告書を以下のとおり報告いたします。

令和元年度収支決算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：円）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,443,695	総会学術集会費	286,265
【会費収入】		会誌発行費	97,200
個人会員@ 5,000×98名	490,000	旅費・交通費	39,330
学生会員@ 3,000×6名	18,000	渉外費	1,987
団体会員@10,000×7社	70,000	通信・送料費	12,172
賛助会員@50,000×2社	100,000	印刷製本費	57,000
会費収入合計	678,000	委託報償手数料	14,368
【学術集会参加費】		慶弔交際費	5,000
会員参加費 @3,000×42名	126,000		
集会参加費 @5,000×1名	5,000		
学術集会参加費合計	131,000		
利息収入	12		
収入の部合計	2,252,707	支出の部合計	513,322
次年度繰越金			1,739,385

上記のとおり、令和元年度総合危機管理学会の決算を報告いたします。

令和3年1月15日

総合危機管理学会

令和2年度決算報告書

令和2年度決算報告書を以下のとおり報告いたします。

令和2年度収支決算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：円）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,739,385	総会学術集会費	0
【会費収入】		会誌発行費	0
個人会員@ 5,000×91名	455,000	旅費・交通費	2,340
学生会員@ 3,000× 5名	15,000	渉外費	0
団体会員@10,000× 7社	70,000	通信・送料費	4,200
賛助会員@50,000× 2社	100,000	印刷製本費	22,880
会費収入合計	640,000	委託報償手数料	14,368
【学術集会参加費】			
会員参加費 @3,000×0名	0		
集会参加費 @5,000×0名	0		
学術集会参加費合計	0		
利息収入	14		
収入の部合計	2,379,399	支出の部合計	43,788
次年度繰越金			2,335,611

上記のとおり、令和元年度総合危機管理学会の決算を報告いたします。

令和3年4月23日


総合危機管理学会

(3) 令和元年度監査報告について

監査報告

総合危機管理学会事務局より、提出された令和元年度決算報告書並びに会計帳簿等を監査した結果、適正に処理及び運用されていることを認めます。

令和3年 3月/2日

監査役 川島 健太郎 

令和2年度監査報告について

監査報告

総合危機管理学会事務局より、提出された令和2年度決算報告書並びに会計帳簿等を監査した結果、適正に処理及び運用されていることを認めます。

令和3年 5月10日

監査役 川島健太郎



(4) 令和3年度総合危機管理学会事業計画(案)について

日 時	内 容
令和3年 4月15日	第1回常務委員会
令和3年 4月22日	役員選考委員会
令和3年 5月13日	第2回常務委員会
令和3年 5月18日	理事会
令和3年 5月22日	第5回学術集会及び総会
令和3年 6月	第3回常務委員会
令和3年 7月	第4回常務委員会
令和3年 8月	第5回常務委員会
令和3年 9月	第6回常務委員会
令和3年10月	第7回常務委員会
令和3年11月	第8回常務委員会
令和3年12月	第9回常務委員会
令和4年 1月	第10回常務委員会
令和4年 2月	第11回常務委員会
令和4年 3月	第12回常務委員会
令和4年 3月	電子ジャーナル発行

【その他】

- (1) 会員増加のための広報活動
- (2) 学会認定資格の構築のための活動
- (3) その他

(5) 令和3年度総合危機管理学会予算(案)について

【収入の部】

繰越金				2,335,611円
会費収入	個人会員会費	@ 5,000円×	100人=	500,000円
	学生会員会費	@ 3,000円×	5人=	15,000円
	団体会員会費	@10,000円×	10社=	100,000円
	賛助会員会費	@50,000円×	3社=	150,000円
	小計			965,000円

総合計： 3,100,611円

【支出の部】

総会・学術集会費	300,000円
会誌発行費	400,000円
旅費交通費	500,000円
渉外費	350,000円
通信・送料費	150,611円
印刷製本費	400,000円
委託報償手数料	100,000円
慶弔交際費	100,000円
予備費	800,000円

総合計： 3,100,611円

(6) 総合危機管理学会第6回学術集会開催について

学術集会長： 大宮 喜文（東京理科大学教授）

日 時： 令和4年5月下旬予定

場 所： 未定

(7) 役員選出について

第3期「総合危機管理学会」役員

役 職	氏 名
会 長	木曾 功 (千葉科学大学学長)
副 会 長	篠塚 保 (千葉科学大学非常勤講師)
	伊永 隆史 (慶応義塾大学訪問教授)
理 事 人文・社会分野	福田 充 (日本大学 危機管理学部教授)
	佐藤 和彦 (一般財団法人日本総合研究所 調査研究本部 経営研究部長)
	東 祥三 (千葉科学大学副学長、教授)
理 事 生命科学分野	秋富 慎司 (医鳳会医療危機管理部 部長、日本医師会総合政策研究機構 客員研究員)
	佐藤 幸光 (元人間総合科学大学 人間科学部教授)
	高橋 淑郎 (日本大学 商学部教授)
理 事 理学・工学分野	深澤 裕 (日本原子力研究開発機構原子力科学研究部門研究主幹)
	大宮 喜文 (東京理科大学 理工学部教授)
	坂本 尚史 (元倉敷芸術科学大学 危機管理学部長)
理 事 教育分野	宮内 輝久 (銚子市立銚子高等学校校長)
	久保 信保 (元消防庁長官 自治体衛星通信機構理事長)
	篠原 雅道 (MS&AD インシュアランスグループホールディングス株式会社 データマネジメント部次長)
監 査 役	西尾 晋 (エス・ピー・ネットワーク総合研究部部長)
	川島 健太朗 (総合警備保障株式会社成田支社長)
常務委員長	木村 栄宏 (千葉科学大学 危機管理学部教授)
事務局長	三村 邦裕 (千葉科学大学 危機管理学部教授)
事務局次長	本庄 秀樹 (岡山理科大学今治キャンパス)

報 告

(1) 会員状況について

【入会申込者数】令和3年3月31日現在

会員区別	H28 人数	H29 人数	H30 人数	令和元年度	令和2年度
個人会員	110名	103名	106名	98名	91名
団体会員	10社	9社	8社	7社	7社
賛助会員	2社	2社	2社	2社	2社
学生会員	4名	2名	1名	6名	5名
合 計	126名	116名	117名	113名	105名

【団体会員】7社

No	会 社 名
1	岡田土建株式会社
2	株式会社銚子大洋自動車教習所
3	銚子信用金庫
4	銚子商工信用組合
5	銚子市 総務市民部 総務課 危機管理室
6	ジパングプロジェクト
7	NPO 法人 日本リスクマネジャー&コンサルタント協会

【賛助会員】2社

No	会 社 名
1	総合警備保障株式会社（令和3年度から団体会員）
2	ガラスリソーシング株式会社

(2) 常務委員会報告について

1. 概要

○平成31年4月、令和元年度5月以降、4月2日(火)、4月23日(火)、5月14日(火)、5月21日(火)、6月11日(火)、7月9日(水)、8月6日(火)、9月10日(火)、10月8日(火)、11月12日(火)、12月10日(火)、1月14日(木)、2月18日(火)、3月10日(火)に千葉科学大学内において14回開催した。

○令和2年度4月以降、6月23日(火)、7月21日(火)、11月24日(火)、1月12日(火)、2月9日(火)、3月9日(火)に千葉科学大学内において6回開催した。

○令和3年度4月以降、4月15日(木)、5月13日(木)に千葉科学大学内において2回開催した。

2. 各回の議事内容

【令和元年度】

第1回	(1) 次回の学術集会について (2) 次回のSIMRiC通信について (3) 今後の活動について
第2回	(1) 第4回学術集会にについて (2) 次回のSIMRiC通信について (3) 理事会について
第3回	(1) 第4回学術集会について (2) 次回のSIMRiC通信について (3) 今後の活動関係について
第4回	(1) 第4回学術集会について (2) 次回のSIMRiC通信について (3) 今後の活動関係について
第5回	(1) 第4回学術集会について (2) 次回のSIMRiC通信について (3) 今後の活動関係について
第6回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 今後の活動関係について
第7回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 今後の活動関係について
第8回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 今後の活動関係について
第9回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 確認事項について (3) 今後の活動関係について
第10回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 進捗確認等事項について (3) 今後の活動関係について
第11回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 進捗確認等事項について (3) 今後の活動関係について
第12回	(1) 次回のSIMRiC通信について (2) 次回大会進捗確認について (3) 今後の活動について

第 13 回	(1) 次回の SIMRiC 通信について (2) 次回大会進捗確認について (3) 学術誌発行について (4) 分科会について (5) アンケート結果について
第 14 回	(1) 次回の SIMRiC 通信について (2) 進捗確認等事項について (3) 学術誌発行について (4) 分科会について

【令和 2 年度】

第 1 回	(1) 第 5 回学術集会について (2) 次回の SIMRiC 通信について (3) 今後の活動関係について
第 2 回	(1) 第 5 回学術集会に関する具体的準備について (2) 次回の SIMRiC 通信について (3) 今後の活動関係について
第 3 回	(1) 第 5 回学術集会について (2) 今後の活動関係について
第 4 回	(1) 次回大会情報等HP更新について (2) 役員選考員会について (3) 次回学会誌の発行（原稿）について (4) SIMRiC 通信次号の進捗状況について
第 5 回	(1) 次回大会について (2) 次回学会誌の発行（原稿）について (3) SIMRiC 通信次号の進捗状況について
第 6 回	(1) 学会誌発行について (2) SIMRiC 通信 12 号について (3) 次回大会について

【令和 3 年度】

第 1 回	(1) 第 5 回学術集会について (2) 次回の SIMRiC 通信について (3) 今後の活動関係について
第 2 回	(1) 第 5 回学術集会に関する具体的準備について (2) 次回の SIMRiC 通信について (3) 今後の活動関係について

3. 今後の予定

- (1) 常務委員会を毎月1回定例開催
- (2) SIMR i C通信
 - 会員向けニュースレター)の隔月定期発行(令和3年3月発行済み。)
 - 学会誌 令和4年3月までに発行(定例発行分については年1回)
- (3) 分科会活動について
 - 常務委員会からは以下を例として挙げる
 - ・「定義」検討分科会
 - ・「危機管理の倫理」検討分科会
 - ・「統計活用」分科会
 - ・「一般住民対象危機管理セミナー開催」検討分科会など
- (4) 活動活性化のための対応
- (5) 学会活動活性化のために学会員にアンケート調査実施も検討